J-PARC MLF 利用者懇談会　新規分科会の立ち上げについて

2023. 12. 01
MLF 利用者懇談会
会長　大山研司

J-PARC MLF 利用者懇談会（以下、懇談会）では、2007 年の創設時に 10 の研究分野の分科会を設置し､分科会代表のご協力のもとで研究会を実施してきました｡MLF の施設も建設から利用の段階に移り、精力的に研究活動が展開され、多くの成果が創出されております。一方、年月とともにサイエンスは進化し、研究トピックは変わっていきます。事実、10 の創設分科会の中でここ数年は活動休止状態の分科会があり、去る 2023 年 3 月の懇談会総会において 3 つの分科会が活動を終了する旨、ご案内いたしました。

懇談会幹事会では、分科会活動のさらなる活性化のため、MLF 施設の方々と協議を進めてきました。その結果、新たに分科会を立ち上げるべく、会員の皆様から募集することとなりました。本分科会は、施設とユーザーが一体となってサイエンスを展開し、MLF の発展に資するための組織です。本趣旨にご理解頂き、ご提案して頂ければ幸いに存じます。

参考までに、現在活動している分科会と代表、副代表を記します。(敬称略)

重水素材料研究分科会	(代表：佐治木宏尚、副代表：安達基泰)
液体・非晶質分科会	(代表：吉田亨次、副代表：久保謙哉、鈴谷賢太郎)
ソフトマター・反応分科会	(代表：松葉豪、副代表：高野敦志)
生命物質分科会	(代表：佐藤衛、副代表：杉山正明)
基礎物理・原子核分科会	(代表：清水裕彦、副代表：下村浩一郎)
非破壊検査分科会	(代表：鬼柳善明、副代表：齋藤泰司)
半導体分科会(名称変更を検討中)	(代表：竹下聡史、副代表：伊藤孝)

（備考）
- 分科会の活動において、研究会を開催する場合は金銭的な補助があります。
- 活動期間は 3 年以上とします。
- 新規分科会立ち上げの可否については幹事会で審議（既存の分科会と異なるか、MLF の研究活動に資するものか等)、決定し、総会で報告いたします。
- 予算に制限がありますので、募集する分科会は 2、3 件と致します。

多くのご提案をお待ちしております。

以上